

キャラクター名

天則 浩一

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン キュマイラ		ワークス	不良高校生	カヴァー	学園の問題児
			年齢	16歳	性別	男
オプションル						
覚醒	憤怒	衝動	飢餓		初期侵食率	31 %
出自	貧乏	経験	殺傷		邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	4	1	0			5	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	2	0	0			2	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			R C			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：	2		芸術：			知識：			情報：裏社会	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ
		五十 月	P 連帯感	N 不安	タス
		藤林 光香	P 好奇心	N	
		瀬川 凪	P	N	
		橘 陽平	P	N	
		穂積 小春	P	N	
		寸止めされた人	P	N	
		ファンクラブの人	P	N	
		最大財産P:	4	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ：ハヌマーン	2	2	×	-	-	-	-	
効果：C値-LV(下限値7)								
大裁断	3	3	×	武器	-	対決	-	
効果：素手の白兵攻撃+[LV×3]								
完全獣化	3	6	マ	至近	自身	自動	-	
効果：シ一中、【肉体】d+[LV+2]個、アイテム不可								
破壊の爪	1	3	マ	至近	自身	自動	-	
効果：シ一中、素手が攻撃+[LV+8]・G値1								
ハンティングスタイル	1	1	マ	至近	自身	自動	-	
効果：離脱可の戦闘移動、1シ中LV回								
フルパワーアタック	3	4	セ	至近	自身	自動	80↑	
効果：シ一中、攻撃+[LV×5]、行動値0								
鋭敏感覚	1							
効果：〈知覚〉感覚器官を変化させ周囲を把握								
無音の空間	1							
効果：〈RC〉自身や物周辺の音、匂いを遮断し隠蔽								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

借金で家が貧しく両親が共働きであったため、放置され気味の幼少期を過ごした。10代になってからは犯罪グループの下部組織の半グレ集団(構成員にオーヴァードを含む)に所属し、軽犯罪を繰り返し小遣い稼ぎをしていた。しかし、組織内の別グループが両親の職場を襲撃したことで状況が一変。計画を知り職場に急いだが、強盗に抵抗した両親は息絶えていた。両親を失った悲しみと怒り、犯罪グループに属していたことへの後悔など様々な感情を抱えながら、オーヴァードへの覚醒を果たす。その場にいた組織の人間を皆殺しにした後、下部組織本体にもカチコミを掛けて半壊させた。

アカデミア内では「入学前に人を殺している」「犯罪組織に属していた」など噂されている。噂の真偽について問い質されることは少ないが、聞かれた場合は誰にごまかす。入学直後に何件かトラブルに巻き込まれ相手をゴコゴにした経緯もあり、噂と噂み合うことで快樂殺人犯のような印象が出来上がってしまった。この印象が出来上がり始めた時期にコードネーム、もとい物騒なあだ名が付くようになった。他にも「悪童」などいろいろなあだ名で噂されている。

基本的に他人と積極的に関わらず、授業もサボりがち。学園内の芝生、ベンチ、屋上で昼寝していることが多い。両親が共働きだったため家事スキルは高く、学生寮で自炊している。

好きなこと・ものは「戦闘」「辛いもの」「ホラー映画」「派手なもの」。自分の灰色の人生に少しでも刺激を与えてくれる劇物を求めている。「戦闘」については、ストレス発散の側面も強い。「派手なもの」については、身につけたい方ではなく見たい方。

嫌いなこと・ものは「変化のないもの」「退屈なこと」「自分の人生」「チンピラ」「デリカシーのないやつ」。

戦闘スタイルは徒手空拳。最短、最速で容赦なく急所に打撃を叩き込む。特に足癖が悪い。完全獣化を行っても[まぼ見た目に変化はないため、結果的にシンドロームをある程度絞られることはあっても断定されることはない。実戦科なので格闘技も使えるが、困らない限りセンスに任せて暴力を振るっている。両親が死んでからアカデミア入学までの間は裏社会に片足を突っ込んだまま生活していたので、入学時点では他の生徒より実戦経験が豊富だった。

喧嘩をしているときはイキイキしているように見えるし、しゃべり方もヘラヘラしているから人生エンジョイ勢と思われがち。ただ本人は自分のやらかしのせいで天涯孤独だし、何かをやろうという気力が湧かないしで、残りの人生どう過ごすんだよと思っている。

①何故アカデミアに入学したのか
→アカデミア側から声を掛けられた。実質的には保護観察処分だが、行くあてもやりたいこともなかったのので了承した。この経緯は今のところアカデミア関係者にしか共有されていない

②何故実戦科を選んだのか